2025 年度 JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）和歌山
スタッフ育成＆スキルアップ研修会　内容

10/19（日）10：00～16：30 株式会社 KL 会議室（和歌山県有田市野 414）

・和歌山県における周産期医療と災害時医療体制について：和歌山県災害時小児周産期リエゾン／統括 DMAT
吉村康平医師

・災害時に使えるカーボカウント（演習あり）：JDA-DAT リーダー　岡井明美リーダー

・和歌山県栄養士会災害対策本部立ち上げに向けて（演習）：JDA-DAT リーダー　和歌山運営委員

・茶話会

※茶話会（お茶・お菓子）の費用 500 円を当日徴収します

取得できる単位

栄養アセスメント 150 分（内 30 分演習）、コミュニケーションスキル演習 90 分、臨機応変の対応能力演習 30 分

11/1（土）13：00～18：15 ★和歌山ビッグ愛 802(和歌山市手平 2 丁目 1-2)

・JDA-DAT の理解（DAT の仕組み・マニュアルの理解）：JDA-DAT リーダー　京都運営委員

・災害医療・保健・福祉の連携：京都医療センター　田中医師

・避難所での栄養アセスメント：JDA-DAT リーダー　伊藤智子リーダー

・サイコロジカルファーストエイド 支援者のメンタルヘルス：日本栄養士会 西村常任理事

取得できる単位

育成：災害への理解 120 分、栄養アセスメント 90 分、コミュニケーションスキル 90 分

スキルアップ：栄養アセスメント 90 分、コミュニケーションスキル 90 分

11/2（日） 9：30～16：30 ★和歌山ビッグ愛 802(和歌山市手平 2 丁目 1-2)

・事前学習（受援・支援）(京都府の地勢、府・市町・DAT の連携を学ぶ)：JDA-DAT リーダー　京都運営委員

・災害発生！行政のはたらき～市町と府の連携から DAT 要請の流れ～：京都府行政栄養士

・近隣府県会長会議

・災害対策本部立ち上げ訓練

・派遣のながれ（DiMS 説明～派遣まで）：JDA-DAT リーダー　京都運営委員

・避難所巡回訓練（避難所巡回→報告、各避難所の巡回調査、要配慮者への栄養指導）

★運営委員以外の JDA-DAT リーダーは京都会場(京都府山城北保健所)での受講可

取得できる単位

育成：災害への理解演習 60 分、栄養アセスメント演習 120 分、臨機応変の対応能力演習 150 分（内 120 分演習）

スキルアップ：栄養アセスメント演習 120 分、臨機応変の対応能力演習 150 分（内 120 分演習）

※全回の受付時間は、研修開始 30 分前から　10/19.11/2 の昼食は各自で準備してください

上記 3 回＋消防局で開催している普通救命講習の受講でスタッフ研修の修了になります

各回ごとの受講は可能ですが、11/2 の訓練を理解するために、全回の受講をお勧めします

申込は下記の URL もしくは右記の QR コードから　申込〆切は 9/30（火）

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe0I7WSWK-qfKV6iDLhgwUGqyFDdhniRZFZGsotUc_SQqiBdw/viewform?usp=dialog